

事業所職員向け 児童発達支援自己評価結果表

| | | チェック項目 | | はい | いいえ | 工夫してる点、課題や改善すべき点など |
|----------|---|---|------|-----|---|--------------------|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 86% | 14% | 施設の作り上、四角形のものであるためか集まりでは本等司会が読む物がが見えにくかったり、テーブルが入りにくく配膳テーブルにぶつかりやすいと思う | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 100% | | 加配されている 12人に対して6名の配置はとてもよいが、木曜日のみ12人に対し4人の職員はギリギリである くれよん教室開催の木曜日はギリギリの職員数だと感じる | |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 100% | | 写真カードやサイン等を使用し配慮している 視覚的に分かりやすい | |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 100% | | 活動に合わせ体育室等の使用が可能となっている 毎日掃除をしている | |
| 業務改善 | ⑤ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 100% | | 研修機会があり理解し、全職員が参加している できる限り多くの職員で実施を心がける | |
| | ⑥ | 保護者向け評価表により保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 100% | | 年間で1回実施している | |
| | ⑦ | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 100% | | 回覧している | |
| | ⑧ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 100% | | 回覧している | |
| | ⑨ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 100% | | 園内研修、法人内研修、外部研修の機会がある 児童関連の研修が園内でも行われると良いと思う。施設内で実施 | |
| 適切な支援の提供 | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | 100% | | 何名かの職員で行っている | |
| | ⑪ | 子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 100% | | 改善が必要な点があると思う 検証が必要と思う | |
| | ⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択されその上で具体的な支援内容が設定されているか | 100% | | | |
| | ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 100% | | それぞれの項目について記録も行っている | |
| | ⑭ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 100% | | 話し合いも随時実施 | |
| | ⑮ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 100% | | それぞれの職員が考えている | |
| | ⑯ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成 | 100% | | | |

| | | | | | |
|---|---|------|-----|---------------------------|---|
| | しているか | % | | | |
| | ⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 100% | | 朝礼で確認と共にホワイトボードに可視化している | |
| | ⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 72% | 28% | 毎日ではないので、毎日実施したい記録で共有している | |
| | ⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 100% | | | |
| | ⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 100% | | | |
| 関係機関や保護者との連携 | ㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 100% | | 具体的には分からないが行っているはず | |
| | ㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | 100% | | 具体的には分からないが行っているはず | |
| | ㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか | | | | 非該当 (受け入れていない) |
| | ㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか | | | | 非該当 (受け入れていない) |
| | ㉕ 移行支援として保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 75% | 25% | | 訪問相談事業実施 保育所等訪問支援を行う児童は連携を図れているがそれ以外の児童は情報共有は難しい |
| | ㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 100% | | | |
| | ㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 86% | 14% | | |
| | ㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 72% | 28% | | 地域の人と関わる経験を設定遊びの中に取り入れていきたい 実施していないが、散歩で公園に行っすけっちに全日通園しているお子さんにとって交流することが難しいように感じます |
| | ㉙ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか | 86% | 14% | | 分からない |
| | ㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 86% | 14% | | 家庭と園との連絡票、交換ノート、電話連絡等々保護者に合わせた方法を工夫している サービス提供書にて日々やり取り実施 サービス提供書で今日あった内容等伝えてはいるが、課題や今ある状況等は面談のみになってしまう |
| ㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか | 100% | | | | |
| ㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 100% | | | 入園説明会にて実施 | |

| | | | | | | |
|------------|----|---|------|-----|----------------|---|
| 保護者への説明責任等 | ③③ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 100% | | | |
| | ③④ | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 100% | | 定期的以外にも随時行っている | |
| | ③⑤ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 86% | 14% | | 懇談会や行事を実施 今年度父母の会等が運営されているか未確認。保護者会は開催されている |
| | ③⑥ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 100% | | | |
| | ③⑦ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 100% | | | |
| | ③⑧ | 個人情報の取扱いに十分注意しているか | 100% | | | |
| | ③⑨ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 100% | | | 保護者に合わせた伝達方法を工夫している |
| | ④⑩ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 100% | | | 地域食堂が月1回、広場が毎週、祭りが年4回ある |
| 非常時の対応 | ④① | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | 86% | 14% | | 保護者への周知に課題があると思う 保護者に周知はしていないまだ地震時などのマニュアルは分からない |
| | ④② | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 100% | | | |
| | ④③ | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか | 100% | | | 入園前に確認後も定期的に確認作業を実施している |
| | ④④ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 100% | | | |
| | ④⑤ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 100% | | | 園内組織の委員会が毎月作成し報告、共有している |
| | ④⑥ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 100% | | | |
| | ④⑦ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | 100% | | | |

○この「事業所内における自己評価結果」は事業所（児童発達支援「すけっち」）全体で行った自己評価です。